

□運用環境及びスペック

システム	最低2秒～5秒を確保して下さい。(5秒以上で信頼性が向上します。)
解析所要時間	
カメラ接続台数	PC使用の場合2台から4台。専用サーバーの場合8台から20台。
検知時の出力情報	<ol style="list-style-type: none"> 画面上で設定数値を超えると不審者として赤枠で表示し検知します。特定時の検知画像はキャプチャー保存されます。オプションで携帯端末・パトライト・ビーブ音・警備ステーションに発報・通知を行います。 検知対象者のデータはVGA画面上で100x200ピクセルが必要です。 照度は人物の表面で400Lx～600Lxが必要です。 カメラに振動が伝わら無いよう固定が条件。また映像にブレが無いよう固定型で可動型は使用出来ません。
運用環境	犯罪を犯す潜在的可能性の高い不審者・犯罪者を検知しますが、検知後の犯罪発生を100%保証するものではありません。
前提条件	<ol style="list-style-type: none"> 施設入場時点では犯行の意思が無い場合、入場後のシステムの監視エリア外での犯罪行為は対象外です。 犯罪行為後にシステムのエリア内で検知する確率は非常に高いです。

カメラ

使用可能カメラ	IPカメラ(アナログカメラはエンコーダー必要。)広角カメラは使用できません。
IPカメラ接続方法	IPカメラは、ONVIF Profile Sに対応しているカメラであること。
IPカメラ接続形式	H.264またはMJPEG(MJPEGが望ましい)
必要解像度	最低VGA(640x480)以上が必要。
必要フレーム数	メーカー推奨 25fps以上が必要。

パソコン

OS	Windows10/Windows11のPro推奨、Homeでも可能。
CPU	Intel1 core i7第10世代以降4コア8スレッド以上が必要。
RAM	8Gb以上(16Gb推奨)
ストレージ	SSD型500Gb以上を推奨。
DVDドライブ	DVD-RW規格を扱えるもの。
USBポート	空き2個(USB2.0規格以上が利用可能)
ネットワーク	100Mb/s以上のLANポート。

□国内外での各種関連導入一覧事例



不審者事前検知システム

DEFENDER-X
ディフェンダー-X

セキュリティシステムの幕開け

株式会社IOTS

現在のシステムが過去になる

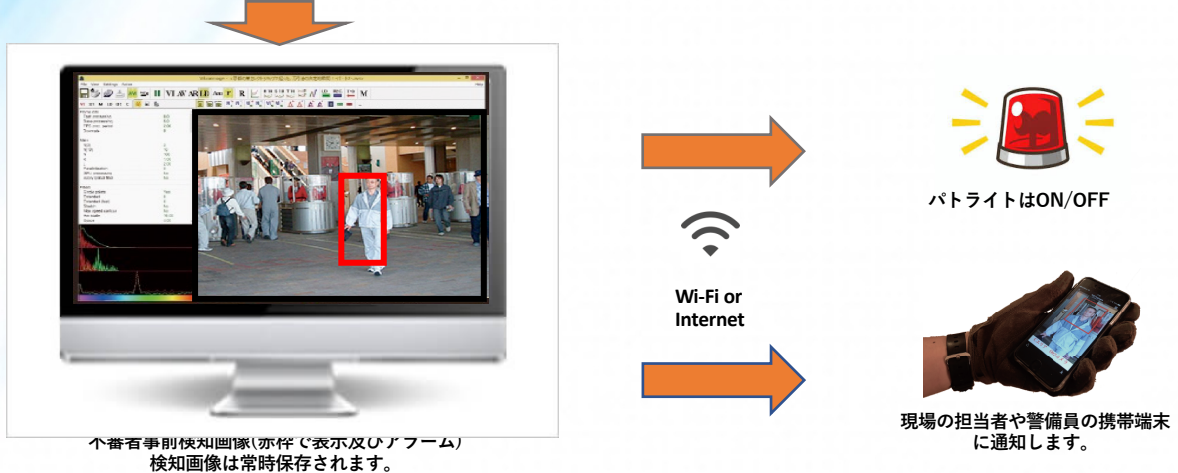
発売元 株式会社 IOTS
〒111-0041 東京都台東区元浅草3-13-12 Uビル5F
TEL / FAX : 03-5830-7816 / 03-5830-7817
URL : www.iots.co.jp

商品概要

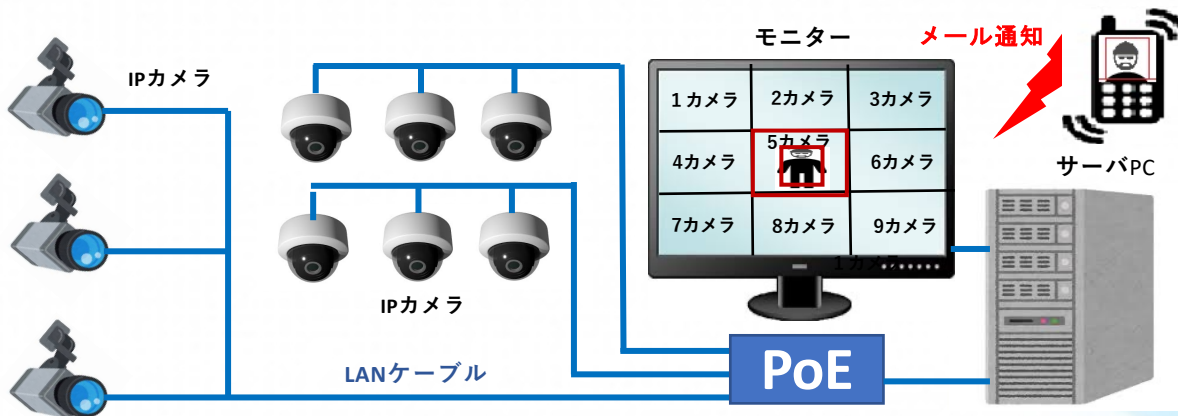
厳しい警備が求められている現在では、より効果的な場所にDEFENDER-Xを設置し人間の目では判断が難しい、人物の感情や精神状態を解析し、不審者・犯罪者を事前に特定し発報・通知する事で危機回避や抑止効果で安心・安全を担保します。

警備が必要な場所に【不審者事前検知システムDEFENDER-X作動中】のステッカーや立て看板を設置する事で非常に高い抑止効果が得られます。

DEFENDER-X運用例 PC使用タイプ (カメラ2台~4台まで使用可能)



DEFENDER-Xシステムサーバー構成 カメラ8台~20台まで接続可能



検知時には、画像表示、アラーム音等で自動通報を行うため、モニターを随時監視する必要はありません。

不審者検知画像は保存されており、ので犯人特定に役立てることができます。

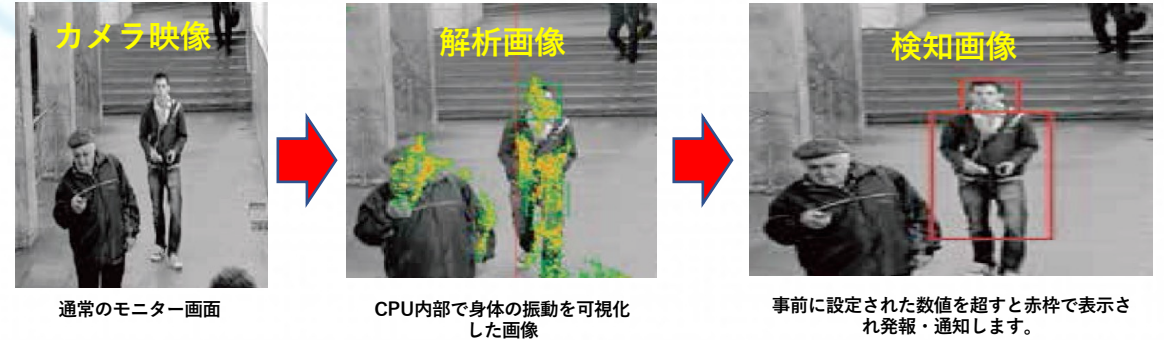
不審者検知後、瞬時に携帯端末・アラーム音・文字情報または検知画像を通知。

職質や手荷物検査などを行い、犯罪を未然に防ぎます。抑止する効果。

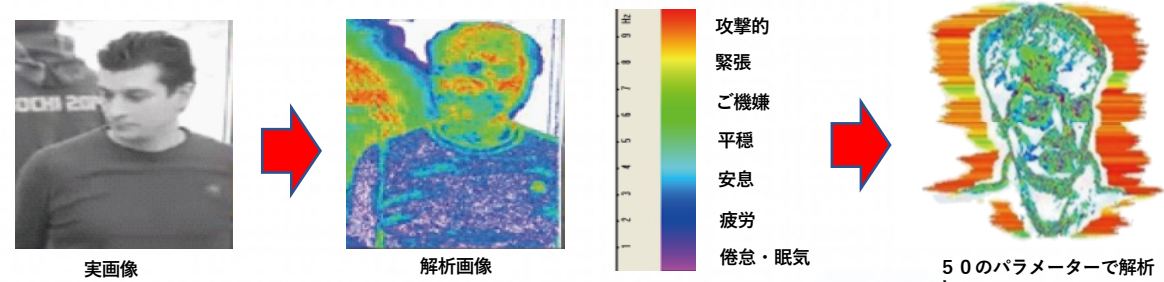
DEFENDER-Xシステムの仕組

10万人以上の分析データをもとに開発された、約200パターンの人間特有の身体全体の振動回数の速さや大きさを可視化されたデータで統計し導きだされたシステムです。

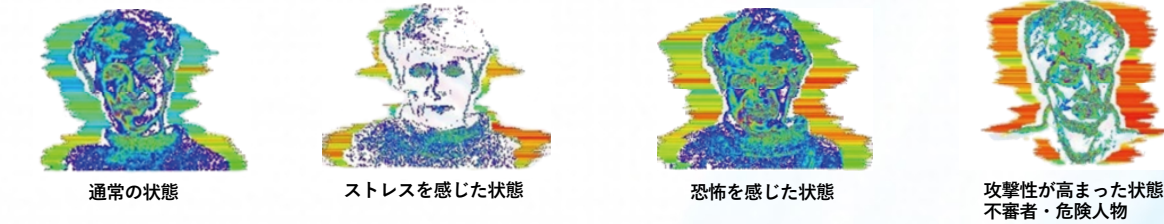
DEFENDER-Xシステムの運用画面



DEFENDER-Xシステムの原理



DEFENDER-Xシステムのパターン 【200のパターンからの一例】



オーラの色は振動の速さ・オーラの長さは大きさの解析画像からのデータベースとの照合を行い、不審者・危険人物を事前に特定し発報・通知を行います。

※事前に個人情報及び各種データを入力する必要はありません、画像に写ってる人物が対象です。
※録画画像からの映像をDEFENDER-X proソフトで画像解析を行い不審者・危険人物を特定します。

DEFENDER-X応用理論 【運動の精神生理学】

アリストテレス : 運動とは可能態(潜在力)を実現態(実現)にするものである。【自然学第三卷335BC】
イワン・セチェノフ : 反射運動と脳活動の間には直接の関連がある。【脳の反射】
ダーウィン : 反射運動は感情に関連付けられている。【人及び動物の表情について】
コンラート・ローレンツ : 反射運動のその振幅と強度は攻撃性を特徴とする。【攻撃 悪の自然誌】

DEFENDER-X数値が示す信頼性の高さ (ソチオリンピックの検証結果)

- 警部状況
 - パビリオン数: 17箇所(262ゲート)
 - 監視カメラ設置台数: 262台
 - システム設置台数: 131セット
 - 検査結果
 - 来場者数: 270万人(ピーク時: 12万人/1日)
 - ゲート1か所での通過人数: 1200人/1日
 - ゲート1か所での検知人数: 5人~15人/1日
- 検査結果
一日あたりの不審者としての検知特定人数は約2620人

検知人数に対し92%が調査の結果的に入場拒否

薬物・火薬類・酒類・危険人物等72% 異常行動等8% その他チケット無等20%
機関中に犯罪行為が起こらなかった為、犯罪者の取り逃がしは0%の結果。